コンタクト先	会員機関名	国立大学法人豊橋技術科学大学 研究推進アドミニストレーションセンター		
	所在地	〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1		
	電話	0532-44-6975	FAX	0532-44-6980
	E-mail	tut-sangaku@office.tut.ac.jp	ホームページ	https://rac.tut.ac.jp/
業務範囲		・研究力強化に関する戦略立案 ・異分野融合研究に関する施策提言と支援 ・契約実務 ・技術移転活動 ・技術相談 ・産学連携に関するリスクマネジメント ・発明の発掘 ・発明の権利化 ・特許管理		
活動の特徴・アピール点・技術移転事例等		研究推進アドミニストレーションセンター(RAC)は、研究戦略室、産学官連携推進室、産学官連携リスクマネジメント室、技術科学支援室の4つの室で構成され、本学の研究力強化・産学連携を推進しています。 大変革期にある産業界の課題解決に向けて、本学と長岡技術科学大学、全国51の高等専門学校の研究者の4,000以上の研究シーズのデータベースを構築し、AIを活用した検索システムを開発しました。これにより、本学だけでは解決できなかった課題に対して、両技科大、高専が連携して取組みことができます。また、多様化・複雑化する産業界のニーズに大学組織として取組むため、「組織対組織」の共同研究として共同研究講座を積極的に推進しています。企業の技術戦略等のビジョンを大学トップが共有し、ビジョンを実現するための研究課題を抽出して大学の研究者と企業技術者が協働で研究に取組みます。さらに、企業の要請に応じ専用カリキュラムによる技術者教育も実施しています。 こうした、取組みを加速するとともに挑戦的異分野融合研究、国際先端共同研究を通じて、大が適切な研究シーズを抽出		
扱う知財の 特徴・分野・件数 等		機械、電気・電子情報、情報・知能、応用化学・生命、建設・都市システムの各工学分野の知的財産を広く扱っています。本学は、学内にLSI工場があり、LSIの設計から製作までを学内で行うことができます。この施設を活用して、複数種のセンサを1CHIP化・小型化するスマートセンサチップに関する研究が本学の得意分野です。現在は、スマートセンサチップ技術を応用して、全国一の農業産出額を誇る地元地域の環境を生かした農商工連携分野及び医工連携分野等の異分野融合研究の推進を強化しています。		